

## リンドウ切花のバケット用低温管理用の品質保持剤の効果

### 【1 成果の概要】

- (1) 「安代の夏」の切花を2℃で10日間低温管理した場合、バケット用の品質保持剤として「ブルボサス（(株)クリザールジャパン）」を用いることで、小花の萎れ、褐変を抑制し、観賞期間の延長効果が見られます（図1、図3、図4）。
- (2) 「いわて夢のぞみ」の切花でも同様の効果が見られます（5℃で7日間低温管理、輸送シミュレーション2日）（図2）。

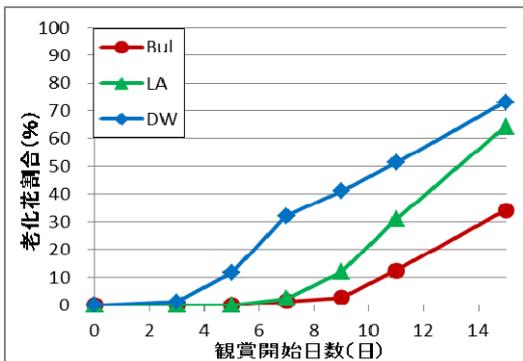


図1. 安代の夏の老化花割合

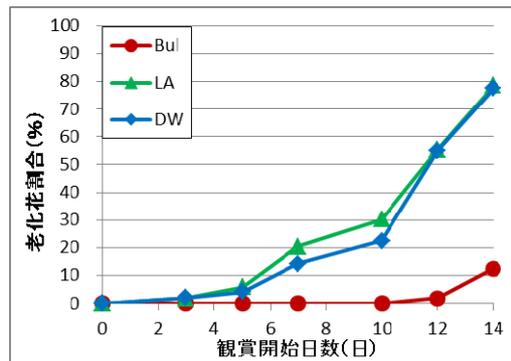


図2. いわて夢のぞみの老化花割合

供試薬剤  
 Bul:ブルボサス  
 LA:抗菌剤  
 DW:蒸留水



図3. 「安代の夏」ブルボサス処理 観賞7日目図



図4. 「安代の夏」蒸留水処理 観賞7日目

\* 褐変が生じている（赤い枠内）

### 【2 留意事項】

- (1) 今回の低温管理は、小規模施設（2℃は1坪氷蔵庫、5℃は2坪通風予冷庫）で実施したものです。現地で実施する場合は予備試験を行い、出庫後の急な萎れ等の障害が発生しないことを確認して下さい。
- (2) 日持ち調査は室温23℃の条件下で行った結果です。
- (3) 調査に用いた切花は、採花時の切前は通常の出荷より硬い状態で、中位の小花に萎れや変色が生じていないものを使用しました。
- (4) 低温管理した切花の出荷を行う場合は、取引先と事前に協議した上で出荷して下さい。

担当研究室 環境部 生産環境研究室

〒024-0003 北上市成田20-1 TEL. 0197-68-4422 FAX. 0197-71-1085